

① 鍋割山・箕輪コース 3時間(往復)

展望に恵まれたコースで、箕輪地区の姫百合駐車場にある登山口から登り始め、シラカバやミズナラの樹林帯を過ぎると荒山高原に着きます。ここはレンゲツツジの名所。10月下旬の紅葉シーズンの景観も美しく、紅葉の中に咲くリンドウやアザミなどの花々が楽しめます。鍋割山からの足元に広がる関東平野の眺めは圧巻で、よく晴れた日には富士山や南アルプスも眺めることができます。

③ 覚満淵一周コース 30分(1周)

覚満淵は「小尾瀬」といった雰囲気を持つ沼で、周囲1.3kmの小さな沼の周囲は湿地帯となっています。モウセンゴケをはじめとする湿地特有のさまざまな植物が見られるほか、野鳥がたくさん訪れるため、野鳥観察も楽しめます。一部バリアフリー化された木道と平坦な道からなる散歩道はとても歩きやすく、小さな子どもから高齢者まで安心してハイキングが楽しめます。

⑤ 黒檜山・駒ヶ岳コース 3時間30分(1周)

赤城山の最高峰、黒檜山。ツツジ・ブナ・ミズナラなどの美しい森が広がり、山頂から北へ5分ほど進むと、谷川岳をはじめ、上越国境の山々、皇海山や奥日光連山、上州武尊山を望む大パノラマが楽しめます。



⑦ 地蔵岳コース 2時間(往復)

山頂にはたくさんのアンテナが林立しています。「あつ、赤城山だ!」と分かる格好の目印。登山口は、北は大沼の大洞から、東は小沼の近くの八丁峠から、北西は新坂平からとたくさんあります。山頂からの展望も抜群です。



A 赤城山ビジターセンター観光案内所 ☎287-8402

赤城山周辺や山頂付近の観光情報を詳しく案内しています。

レンタサイクルの貸出所にもなっていて、大人用・子ども用・電動アシスト付の自転車を貸し出しています。



② 大沼一周コース 1時間(1周)

大沼周囲4kmの散策で、湖畔の原生林の中を歩き、途中小鳥ヶ島にある赤城神社を通過します。特に紅葉の季節に朱と黄に染められた山々の美しさは多くの人を魅了します。



④ 小沼一周コース 40分(1周)

近くに地蔵岳、長七郎山、遠くに黒檜山や駒ヶ岳を眺めながら、時間によって青から緑と変化する神秘的な湖を回れます。よく晴れた日は、遠く富士山を望むことができます。



⑥ 長七郎山～オトギの森コース 2時間30分(1周)

小沼の東側に位置する長七郎山は短時間で山頂に登ることができる山です。山頂からは小沼、大沼を眼下に見下ろし地蔵岳を眺めることができます。長七郎山を下り、オトギの森に入っていくと、周辺はミズナラの群生地になっています。訪れる人が比較的少なく、静かに春の芽吹き、夏の新緑、秋の紅葉が楽しめ、澄んだ空気を胸いっぱい吸い込んで身も心もリフレッシュできます。

⑧ 鈴ヶ岳コース 3時間(往復)

ミズナラを中心とした天然林が広がっていて、静かな山行を楽しむことができます。山頂には鈴嶽山神社、赤城山大神、愛宕山大神の大きな石碑があり、かつての信仰の対象であったことがしのべられます。



B 赤城山総合観光案内所 ☎287-8061



赤城山周辺や山頂付近の観光情報を詳しく案内。白樺の森文学コーナーでは、赤城山にゆかりのある文士の作品などを展示しています。

特に赤城山をこよなく愛したといわれる芥川龍之介がその思いを残した一節「本当に住いだらう／美しいだらう／だから僕は赤城が一等好きだって言ふんだ／ねえ何処よりも住いだらう」が目を引きま



赤城山



登山・ハイキングコース

問い合わせは 観光課 ☎210-2189

一言で赤城山といっても、いろいろな山が連なっていて、水辺や花の群生地など見どころがいっぱい。1,828mを誇る最高峰の「黒檜山」や多くの山野草が咲く小尾瀬「覚満淵」など、いろいろなコースを登山・ハイキングして楽しんでみませんか。

